

## 保健師職能委員会たより



## ごあいさつ

栃木県看護協会保健師職能委員会 委員長 富田倫子

皆さま、日頃より地域の健康づくりへのご尽力に心より感謝申し上げます。地域の健康課題が複雑化する中、皆さまが住民に寄り添い専門性を発揮されていることは、大きな力となっています。今年度、保健師職能委員会では、①実践に役立つ研修、②保健師同士のつながり強化、③多職種連携の推進、④若手育成支援に重点を置き活動してまいりました。本ニュースレターでは、その取り組みをご紹介します。

働き方が多様化する今こそ、保健師同士が支え合える場が重要です。「一人で抱え込まない」環境づくりに努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。皆さまのご健康とご活躍を心よりお祈りいたします。

## 「看護の日」記念事業TOCHIGI 看護フェス2025

令和7(2025)年5月25日(日)、ライトキューブ宇都宮大会議室にて、「看護フェス」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、中高生や看護学生、家族連れなど幅広い年齢層の多くの来場者で賑わいました。

今回の展示ブースは、「看護師ブース」、「フライトナース」、「災害支援ナース」、「助産師ブース」の他、「保健師ブース」が設置されました。「保健師ブース」では、保健師の仕事PRコーナーとして、保健師の活動写真の展示を行いました。熱心に保健師の仕事内容に耳を傾け質問する学生をうれしく感じました。健康チェックエリアでは、参加者が、ロコモチェック、ストレスチェック、アルコールパッチテストを体験し、その結果を保健師が丁寧に説明しました。参加者の笑顔もあり、保健師も充実した楽しい1日を過ごしました！！



## ♡参加者の声♡

- ・ロコモチェック、イスの立ち上がりで、もっと立ち上がれると思っていましたが、自分の現状が分かった。ちょっとショックでした。
- ・ストレスチェック受けました。このところ、実習や勉強が忙しくて・・・上手に休養を入れなきゃいけないと気づきました。

## ハリセンボンの実輪はるかさんのトークショー



ご自身の闘病経験や看護師さんとのエピソードなどを紹介

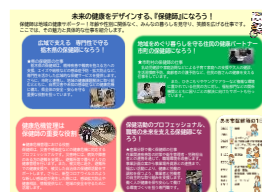
## 保健師のお仕事紹介ブースの様子



今年は、令和8(2026)年5月17日(日) ライトキューブ宇都宮で開催！是非見に来てください。

## 「保健師になろう！」パンフレットを作成しました

より多くの人に保健師の仕事や魅力を知ってもらうために、保健師の業務等を紹介するパンフレットを作成しました。保健師の役割や資格取得方法等を、わかりやすく紹介しています。将来どんな仕事をしたいのか考えている方が身近にいましたら、ぜひ「保健師になろう！」パンフレットをご紹介下さい。栃木県看護協会のホームページからダウンロード可能です。





「自分の言葉で語ろう！私たちの活動に根付く保健師のコアバリューとコアコンピテンシー」

講師：大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 教授 岡本 玲子 先生

開催日時・参加者数 令和7年12月6日（土）13：30～16：00 34名参加

主な内容

保健師の専門性を改めて理解するとともに、自信をもって役割を語り、今後の保健師活動の活力となることを目指し、「コアバリュー」「コアコンピテンシー」の第一人者である岡本先生をお招きしました。

日本は、世界に類を見ない「保健師を冠する保助看法」を持つ国であり、保健師の地位が確立している国であるといった導入から始まり、「コアバリュー」や「コアコンピテンシー」ができた背景についてもご紹介いただきました。「コアバリュー」「コアコンピテンシー」を事例から読む説くことで、これまでの自分自身の実践と深くつながっていることを実感するとともに、『保健師の専門性』や『保健師という職業のすごさ』を改めて認識することができました。グループワークにおいては、各自の実践に根付いたコア（保健師のすごワザ）を共有し、保健師としての誇りを再確認する場となりました。

また、今後、保健師の基礎教育に「コアバリュー」「コアコンピテンシー」を取り入れていくとのことで、現場で人材育成を担う私達がこれを理解し、新採保健師のOJTにつなげていくことが必要である等に学びの多い研修となりました。

参加者の所属 \*アンケート回収31枚(回答率91.1%)(名)

| 県  | 市町 | 産業保健 | 健診センター<br>労働衛生機構 | 医療機関 | 教育機関 |
|----|----|------|------------------|------|------|
| 13 | 10 | 1    | 4                | 2    | 1    |

☆コアバリュー☆

保健師の価値・規範であり、行動や意思決定の基準となる根源的な考え方

◆コアコンピテンシー◆

保健師の中核となる能力であり、考え方や姿勢、行動特性が含まれる

参加者の声(抜粋)

- 自身の活動を振り返り、納得感を得ることができました。今後、活動していく上でのモチベーションや自信になると思います。
- 保健師としてのキャリアを歩み始めたばかりで、今まで看護師と何が違うのか悩む日々でした。私の中のコアも育つように活動します。
- 具体例をあげていただいたことで自身の経験とつなげやすかったです。一層していきたいと思います。



日頃産業保健で活動しています。グループワークを通して保健師として共通するコアバリュー・コアコンピテンシーを自分にも感じることができました。参加出来て良かったです。

栃木県保健師関係団体意見交換会

- 開催日時・参加者数 令和7年10月4日（土）13：30～15：00 13名参加
- 参加団体 ①栃木県職保健師会（ひまわり会）②栃木県市町保健師業務研究会③全国保健師長会 栃木県支部④とちぎ産業保健看護研究会⑤栃木県看護協会保健師職能委員会 以上の5団体
- 主な内容

令和2年度から交流及び意見交換会を開催し、情報交換、課題共有、協働できる取組に関する協議等を実施しています。意見交換で出された一部をご紹介します。

活動を展開する上での共通課題

人材確保・育成、若者とのギャップ、同じ職場で働き続けたいと思える職場づくり

課題解決のために工夫していること

- 世代を越えたグループワークの積極的な実施
- 自所属の保健師活動指針の作成及びマニュアルの整備
- 各所属の業務と先輩の体験談を共有する機会づくり

課題解決のために協働できそうなこと

- 行政、産業、教育機関で横断的な研修の開催
- 各団体での研修会のオープン開催など

看護協会加入で地域保健を支える保健師力を高めましょう



保健師かんこ

【入会するとどんな力が高まる？】

◆ 地域を読み解く洞察力

最新の地域保健・健康危機管理・制度改正情報等の広報物がタイムリーに届き、地域を多角的に“みる”ための視点が広がります。

◆ 課題に働きかけ変えていく力

研修で、地域診断、発達支援、災害・感染症対策など、すぐに使える実務力が身につきます。

◆ つながり、協働を生み出す力

他自治体の保健師とのネットワークができ、成功事例や悩みを共有できる“仲間”が増えます。

【その他、安心して働くための支えも充実！】

- 看護職賠償責任保険でリスクに備える
- キャリア相談・メンタルヘルス相談の利用
- 研修履歴・文献検索システム「キャリアース」
- 優待割引等の福利厚生利用
- 研修を会員価格で受講

入会に関するお問合せ 栃木県看護協会事務局(月～金9:00～17:00)  
028-625-6141 EMAIL:info@t-kango.or.jp